

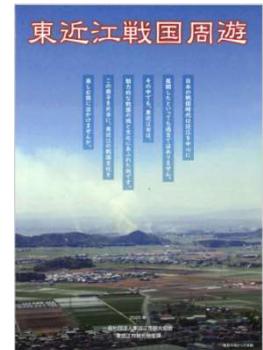
令和2年度地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

事業名	①ビワイチ推進プロジェクト ー「ビワイチサイクリングランド」を自転車観光の聖地へー(推進交付金) 【令和2年度終了事業】							
所管課	森と水政策室							
交付金額	3,572,409 円 (対象事業実績費:3,572,409 円)							
重要評価 指標(KPI)	KPI① ビワイチ推進による日帰り・宿泊客の増加(人) KPI② ビワイチ推進による日帰り客の増による経済波及効果(千円) KPI③ ビワイチ推進による宿泊客の増による経済波及効果(千円) KPI④ ビワイチ日帰り・宿泊客の増加による経済波及効果(千円)							
	KPI	事業開始前	H28 目標値 (実績値)	H29 目標値 (実績値)	H30 目標値 (実績値)	R1 目標値 (実績値)	R2 実績値	最終目標値 (R2)
	①	52,000	71,600 (72,000)	91,200 (95,000)	120,600 (106,000)	143,100 (109,000)	滋賀県及 び6市との 広域連携 事業のため、県にお いて測定	152,900
	②	158,000	209,600 (211,400)	261,200 (272,800)	338,600 (302,200)	541,800 (310,200)		424,500
	③	456,000	666,400 (669,800)	876,800 (915,700)	1,192,400 (1,033,300)	1,432,900 (1,065,400)		1,538,100
④	614,000	876,000 (881,200)	1,138,000 (1,188,500)	1,531,000 (1,335,500)	1,831,600 (1,375,600)	1,962,600		
計 画	【鈴鹿10座整備事業】 ・鈴鹿10座トレイルにおける受入体制・環境整備							
実 績	<p>【鈴鹿10座整備事業】</p> <p>1 鈴鹿10座トレイルにおける受入体制・環境整備 委託料 2,079,000 円(率 1/2 1,039,500 円)</p> <p>(1) 観光客及び登山者への情報発信 道の駅奥永源寺溪流の里の鈴鹿10座ビジターセンターの相談窓口を2階から1階に移し来館者の増加につなげた。また、増加した登山初心者に対応し、鈴鹿10座エコツーリズムガイドが登山届の提出方法などの安全啓発を行うとともに、サイクリング等の観光客に対しては、鈴鹿山脈や周辺地域の魅力紹介を行った。</p> <p>(2) 登山道の維持管理や植物の保全対策の実施 鈴鹿10座の登山道を巡視し、倒木の処理や傾斜がきつい登山道の補修、相談業務で得た登山者からの情報も踏まえ、標識を設置するなど登山ルートの特長を明確化を図った。また、ササユリなどの貴重な植物を保全するとともにルートの魅力を高めるために、獣害対策用防護ネットの交換や補修を行った。</p> <p>2 小又谷登山口トイレ設置工事 工事請負費 5,065,819 円(率 1/2 2,532,909 円) 来訪者の利便性の向上や、し尿問題を軽減するため小又谷にバイオトイレを設置した。</p>						 ▲ 鈴鹿10座ビジターセンター  ▲ 登山道の巡視・整備  	
今後の方針	コロナ禍により3密を避けての自然回帰が進む中、奥永源寺地域への来訪者が増加しており、とりわけ鈴鹿山脈では登山道の劣化や野外排泄等の問題が顕在化している。今後は、継続的であり自然環境に配慮した登山道の整備方法の検討を行うとともに滋賀県や近隣市町と連携してマナー啓発を行う。							
評価結果								

※KPIの目標値は、交付申請時の数値です。

令和2年度地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

事業名	②「戦国・琵琶湖」体験・体感ツーリズム深化プロジェクト(推進交付金)					
所管課	観光物産課					
交付金額	1,500,000 円 (対象事業実績費: 1,500,000 円)					
重要評価指標(KPI)	KPI① 戦国にまつわる観光施設の観光入込客数(万人) KPI② 観光消費額(億円) KPI③ 延べ宿泊者数(万人)					
	KPI	事業開始前	R1 目標値 (実績値)	R2 目標値	R2 実績値	最終目標値 (R3)
	①	171	173.03 (180.00)	175.03	滋賀県及び9市町との広域連携事業のため、県において測定	176.03
	②	1,793	1,870 (2,039)	1,910		1,955
③	387	410 (408.15)	420	435		
計画	【織田信長に纏わる歴史を知るツアー造成】 ・モニターツアー造成及び広告宣伝、観光誘客に係る将来性の調査と実施					
実績	<p>【織田信長に纏わる歴史を知るツアー造成】</p> <p>1 観光資源ブランド化推進事業 委託料 3,000,000 円 (率 1/2 1,500,000 円)</p> <p>(1) 着地型ツアーの造成</p> <p>① 攻略! 山上の要塞 令和2年 11月28日～29日 参加人数 13名</p> <p>② 「六角 vs 信長」近江は信長に屈したのか? 令和2年 12月5日～6日 参加人数 8名</p> <p>③ 知られざる近江の名城を歩く 令和3年 3月6日～7日 参加人数 15名</p> <p>④ 虎口を脱した信長は矛先を近江に向ける 令和3年 3月28日 参加者 25名</p> <p>(2) 徒歩で城址めぐり『東近江トレイル』への誘客・案内看板整備支援</p> <p>① 情報発信(東近江トレイルマップの制作調整)</p> <p>② 案内看板作成 コース内のポイント 15箇所</p> <p>(3) タクシーで行く! 近江の御城印 100巡り 御城印の作成(10城分)</p> <p>(4) 近江鉄道「サイクルトレイン」を活用したサイクリングツアー実施調査</p> <p>① サイクリングツアー 令和3年 1月30日 参加者 12名</p> <p>② ツアーコースのバリエーション、地元販売店の立ち寄り、物語の創出など様々な可能性を発見。</p> <p>(5) 観光PR及びツアールート整備</p> <p>① 東近江市の戦国時代を紹介する冊子の編集制作 規格 A4版 12頁カラー 5,000部 活用: ツアーの解説資料、旅行会社向け商談会配布等</p> <p>② 近江の城カード事業(滋賀県)に参画 鯉江城、佐生城、布施山城の城カードを作成し、城跡を訪れた人に配布。</p>					
	今後の方針	<p>根強いお城ファンが多いことから、語り部と食事に拘ったツアーを引き続き造成していく。また、サイクリングツアーのコース造成、さらには、城跡等をトレッキングする「東近江トレイル」に関して、広く情報発信を行うとともに、そのガイド育成についても取り組む。</p>				
評価結果						



※KPI の目標値は、交付申請時の数値です。